

## 利用者と家族の心理を理解する

# 妖怪人間ベムは永遠に笑わない ～苦悩とは、生きる意味とは何か～

利用者さんから「なんで私だけが……」「早く死にたい」などと言われたことはないですか。私たちはこの問いに答える言葉をもっているでしょうか。今回は対人援助職者向けに利用者や家族の心理を理解するための研修を企画しました。京都大学大学院 人間・環境学研究科研究員の佐藤泰子氏をお迎えし、アニメや文学をモチーフに、エネルギーで軽快な語り口で「苦しみとは何か」「生きる意味とは何か」を分かりやすく解説していただきます。

**日時** 令和5年7月13日(木) 14:00～16:00  
(13:45開場)

**講師** 京都大学大学院 人間・環境学研究科  
研究員 佐藤 泰子氏

**会場** 芦屋市民センター401号室  
(芦屋市業平町8番24号)

**対象**

- ・ 芦屋市ケアマネジャー友の会会員
- ・ 共催団体会員・職員
- ・ 市内の対人援助職業務についている方
- ・ 上記以外の方：1,000円

3年半ぶりの  
参集研修です!

無料

**申込み** 裏面に申し込み方法を記載しております。

**問合せ** 芦屋ハートフル居宅介護支援事業所 担当：渡邊 電話 0797-38-3122

**主催** 芦屋市ケアマネジャー友の会

**共催** 芦屋市介護サービス事業者連絡会・芦屋市高齢者生活支援センター  
芦屋多職種医療介護 ONE チーム連絡会

利用者と家族の心理を理解する

# 妖怪人間ベムは永遠に笑わない

～苦悩とは、生きる意味とは何か～

## 研修の申し込み方法

「芦屋市ケアマネジャー友の会」ウェブサイトからお申込みください

下記の3つの方法で接続することができます

① URL → <https://sites.google.com/view/ashiya-cma/>

② 検索サイト → 芦屋市ケアマネジャー友の会

検索

クリック

③ QRコード →



### 佐藤 泰子氏 プロフィール

2009年京都大学大学院 人間・環境学研究科 博士課程修了

京都大学博士（人間・環境学）取得コミュニケーション、ケア、倫理、死生などを研究していくなかで「人が苦しいとはどういうことか」についての解明が必要であることに気づく。そこで「人はなぜ苦しみ、そこからどのようにして新しい一歩を踏み出すのか」を構造的に理解するためのシエーマ「苦しみと緩和の構造」を構築した。講演では、人間の苦しみと言語の関係を手掛かりに「聴くこと」「語ること」の本当の意味を解説する。

そこが腑に落ちると誰でも援助的聴き手となりうることを伝えている。

〈著書〉『死生の臨床人間学 -「死」からはじまる「生」』晃洋書房 など

※主任介護支援専門員更新研修の受講要件となる受講証明書発行の対象となる研修です。

主任介護支援専門員でない方には証明書の発行はありません。なお15分以上遅刻や離席があった場合は証明書は発行できませんので、ご了承ください。

※申し込み締め切り 令和5年7月11日(火)17:30まで

※申し込み直後に自動でメールが届きます。メールが届かない場合は申し込みが完了していないので、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

問い合わせ先：芦屋ハートフル居宅介護支援事業所 渡邊（電話38-3122）